

オペレーションシステムとミドルウェア

MACNICA

株式会社マクニカ アルティマカンパニー
Rev. 1.1
2022/11

オペレーションシステムとミドルウェア

- Analog Devices とアライアンス・パートナーと連携によりオペレーティング・システムとミドルウェア製品を提供
- 統合開発環境 CrossCore Embedded Studioとシームレスに統合

タイプ	開発提供	製品	対応シリーズ
オペレーティング・システム	Analog Devices	FreeRTOS for Analog Devices Processors	SHARC Blackfin
	Analog Devices	Linux Add-In for ADSP-SC5xx	SHARC (ARM)
USBスタック/ドライバ	HCC Embedded 社	HCC Embedded USB Device and Host Stacks	SHARC Blackfin
	Closed Loop Design 社	Closed Loop Design USB class libraries	SHARC Blackfin
TCP/IPスタック	HCC Embedded 社	HCC Embedded TCP/IP Stack	SHARC Blackfin
	Analog Devices	Lightweight TCP/IP (lwIP)	SHARC Blackfin
ファイル・システム・ドライバ	HCC Embedded 社	HCC Embedded FAT File System	SHARC Blackfin

Micrium 社（現 Silicon Labs 社）のOSおよびミドルウェア製品の
Analog Devices 社による取り扱いは 2020年に終了

FreeRTOS for Analog Devices Processors



- **FreeRTOS**

- Amazon が維持管理するオープンソースのリアルタイムオペレーティングシステム
- MITオープンソースライセンスによる無料配布
- 商用および個人用のプロジェクトに使用可能

- **“FreeRTOS for Analog Devices Processors” とは**

- Analog Devices Webサイトよりパッケージをダウンロード可能
- プロセッサ依存コード部分と評価キット EZ-Kit 基板上で動作するデモコードを提供
- ユーザーズガイドを提供
- 最新のFreeRTOS 10.0.x に基づく (2021/09月 現在)

- **FreeRTOSカーネル本体は、公式サイトよりダウンロード**

- **対応プロセッサと開発環境**

- ADSP-BF70x : CCES (ADI compiler)
- ADSP-SC5xx (ARM Cortex-A5) : CCES (GCC)
- ADSP-SC5xx (SHARC+) : CCES (ADI compiler)
- ADSP-21569 (SHARC+) : CCES (ADI compiler)

● HCC Embedded 社 概要

- 設立 : 2002 年
- 所在地 : 本社 ハンガリー, 支社 アメリカ合衆国、インド (バンガロール)
- 認証 : ISO 9001:2015、ISO/IEC 27001:2013
- 提供製品分野 : Network, File System, USB, Security, Boot Loader, RTOS

● Analog Devices プロセッサ対応製品

- HCC Embedded USB Host/Device Stacks
- HCC Embedded IPv4 and IPv6 TCP/IP Stack
- HCC Embedded FAT File System

● 対応デバイス

- SHARC ADSP-SC5xx (ARM Cortex-A5)
- Blackfin ADSP-BFxxx

● ライセンス体系

- シングルライセンス : CPU, OS, 製品型番限定の量産ライセンス
- シリーズライセンス : CPU, OS 限定で、製品ファミリー・シリーズ限定の量産ライセンス
- プラットフォームライセンス : CPU, OS 限定で、機種・製品は限定しない量産ライセンス

● 国内販売・技術サポート

- (株)ユビキタスAIコーポレーション 社



免責およびご利用上の注意

弊社より資料を入手されたお客様におかれましては、下記の使用上の注意を一読いただいた上でご使用ください。

1. 本資料は非売品です。許可なく転売することや無断複製することを禁じます。
2. 本資料は予告なく変更することがあります。
3. 本資料の作成には万全を期していますが、万が一不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、弊社までご一報いただければ幸いです。
4. 本資料で取り扱っている回路、技術、プログラムに関して運用した結果の影響については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
5. 本資料は製品を利用する際の補助的な資料です。製品をご使用になる場合は、メーカーの最新の英語版の資料もあわせてご利用ください。